

平成27年度「市役所の仕事」花まる通信簿(平成26年度実績)

担当課 14高齢福祉課

Plan	◆事務事業の概要◆		会計区分	一般会計	事業通番	4621	事務事業コード	1449
事務事業名	市民後見推進事業			開始年度	平成25	終了年度	未定	
種類	ソフト事業(任意)	根拠法令	老人福祉法第三十二条の二 老人保健法第32条の2		例規等	佐渡市市民後見人育成講座教材費補助金交付要綱		
将来ビジョン	4. 安全・安心な地域づくり (2)医療・福祉・介護体制の整備						H25: 重点●政策○	○
H26施政方針	3. 高齢者・障がい者等福祉対策 (1)高齢者の生きがいつくり						H26: 重点●政策○	○
H27施政方針	1. 人口減少対策 (2)暮らしやすい環境づくり ② 高齢者の生きがいつくり						H27: 重点●政策○	○
事業概要	市民が後見業務の新たな担い手として活動できるよう、市民後見人養成講座の開催及び市民後見人の活動支援等の業務について、佐渡市社会福祉協議会(成年後見センター)に委託して実施。佐渡市としても、市民後見人の体制整備に努めている。							
対象	市内在住で、福祉に理解があり、社会貢献への意欲のある方							
意図(対象をどのようにしたいか)	市民後見人養成講座を開催し、市民後見人を養成する。市民後見人が安心して活動できるよう、支援体制の構築を推進したい。							

Do

◆将来ビジョン成長力強化戦略指標◆

項目名	戦略指標	H24現状	H31目標
民間・地域活力の導入	市民後見人数	—	15人(累計)

◆事務事業の目標(成果)指標◆

算式	目標(成果)指標名 指標の算式	単位	25年度 実績値	26年度(評価年度)		27年度 目標値	28年度 目標値	31年度 目標値
				目標値	実績値			
	市民後見人(累計)	人	-	5	1	4	7	15
算式	-							
	市民後見人 推薦登録者数(累計)	人	0	5	6	10	15	30
算式	-							

◆事務事業を構成する細事業の事業費・成果指標◆

枝番	細事業名	H25 決算額	H26 決算額		H27当初 予算額	H28以降の 予算の方向性	重点 細事業
			H25実績値	目標値			
1	市民後見人推進事業	1,760	2,036		3,983	予算	維持
	指標 市民後見人養成研修受講者	26	30	14	20	事業	
事業費の合計(千円)		1,760	2,036		3,983		
財源内訳	国庫支出金	1,657	0		0		
	県支出金	0	0		3,883		
	地方債	0	0		0		
	その他	0	0		0		
	一般財源	103	2,036		100		

Check

◆事務事業を構成する細事業の評価◆

A : 適正である B : 検討の余地あり C : 見直しすべき

枝番	細事業名	妥当性	有効性	効率性	課題と対策
1	市民後見人推進事業	B	B	A	市民後見人養成講座受講者から、市民後見人が数名活動を行っている。今後も増加予定であり、支援体制の構築が必要である。そのためには、佐渡市と佐渡市社会福祉協議会の連携がますます重要となってくる。

Action

◆今後の事務事業の方向性◆

評価(担当課長)	事業の方向性	維持	予算の方向性	維持
事業の方向性 (事業全体の課題や改善方策など)	認知症高齢者や一人暮らし高齢者の増加に伴い、成年後見制度の必要性は一層高まってきており、その需要はさらに増加することが見込まれる。また今後、成年後見制度において、後見人等が高齢者の介護サービスの利用契約等を中心に後見等の業務を行うことが多く想定される。したがって、こうした成年後見制度の諸課題に対応するためには、弁護士などの専門職後見人以外の市民後見人を中心とした支援体制を構築していく必要がある。また、市民後見人として活動を行っている方に対しては支援体制の構築が今以上に必要となる。			